不登校や子どもの貧困、特別な支援を必要とする子どもへの対応など、本県の先生方は様々な教育課題に懸命に取り組んでおられます。さらに、ＶＵＣＡ(ブーカ)の時代と呼ばれる現代は、あらゆるものが目まぐるしく変化し将来の予測が困難な状況にあります。そのような中、これまで知識や経験を基に答えを導き出したり課題の解決にあたってきた我々は、これからは経験したことのない問題や予測困難な状況へも立ち向かい、より良い解決を図っていかなければなりません。

私たちの学会は、子どもとかかわり・つながり・信頼関係を築き・支援していくための実践や理論を共に学び、支え合う場です。

みなさんも、本支部で、４つのＣ(Communication・Collaboration・Creation・Critical-thinking)を活用して、多くの仲間と語り合い、学んでみませんか。沖縄県の子どもたちの可能性を拓き、持続可能な幸せ（Well-being）を実現するために、共に歩んでいきましょう。

日本学校教育相談学会沖縄県支部 理事長

神山 英輝